

## 第1回 旧町村農場改修ワークショップ 開催結果(概要)

日 時:令和4年6月27日(月)13時30分から15時30分まで

会 場:旧町村農場(江別市いずみ野25番地) 研修室

参加者:関係団体2名、市民団体2名、地元住民3名、市民公募2名 計9名

会 議 録	
1	開会
2	生涯学習課長挨拶
3	施設見学と施設の概要説明
4	事業概要説明 …別紙資料のとおり
5	当事業に対する感想・質疑応答
	<p style="text-align: center;">【参加者からの主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧町村農場の普段の使い方を知りたい。</li> <li>・散歩、乳製品の販売所、施設見学、コロナ前には音楽会の開催していた。</li> <li>・地域の人にとってどんな位置づけとなっているのか知りたい。</li> <li>・建物に入るというよりは、公園としての利用が多く、憩いの場</li> <li>・アイスなどの購入できる場所</li> <li>・町内会、小学生の写生会、中学生のマンドリン演奏会など地域のイベントも開催する場所</li> <li>・土地利用の制限が多く、何かを誘致するというのも難しいと感じた。</li> <li>・小学生の学習施設としてより充実した施設になればよい。</li> <li>・撮影スポットの充実化を図ると週末に人が集まりやすくなるのではないか。</li> <li>・冬は近所の人にとっての雪捨て場にもなっていると思うので、年中利用する施設とする際には、雪の処理についても考慮しなければならないと思う。</li> <li>・本施設を訪れたのは2回目で、初めて来たときには、素通りしてしまったが、今回石垣さんのお話を聞いてとても楽しかった。いつ来てもこのようなお話しが聞けるのであれば、とても良いと思った。</li> </ul>
参加者	
指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧町村農場へ事前に連絡をすれば、日時や何について聞きたいのかを打ち合わせて、無料で解説をしながら施設案内を実施している。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬季期間、閉館しているとのことであるが、北海道の冬は長いので、冬にも何かイベントを実施できるとよいと感じた。</li> </ul>
ファシリテーター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬季期間の開館には、安全面の考慮も必要になってくるが、月に1回でも何かイベントができればよいかもしれない。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・展示方法について、現在は写真と文章のみの展示であるが、映像や音声による展示方法を取り入れるとよいのではないか。</li> <li>・子どもたちにも愛着を持ってもらえるような施設になればよいと思う。</li> </ul>

参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で楽しめるようなイベントがあればよいと思う。</li> <li>・他市町村からの転入者へ向けてのアピールが足りないと感じた。他市から引越しをして来て、公園として利用してきたが、今回の説明を聞いてこの施設についてよく理解できた。近所に大きな宅地造成地もあるので、今後も転入者は増えると思う。初めて来た人でもわかりやすい施設にするとよいと思う。</li> </ul>
ファシリテーター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の前にはイベントもしていたと思うが、その際にはどのような周知方法を行っていたのか。</li> </ul>
指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシを作成し駅や公民館に配布、まんまる新聞に掲載、ホームページに掲載した。</li> </ul>
ファシリテーター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・InstagramやフェイスブックなどのSNSの活用はあったのか。</li> </ul>
指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSは使用していない。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォンでQRコードを読み取って解説などが見られるという仕組みがあるとよいと思う。</li> </ul>
ファシリテーター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この施設は綺麗に管理されていると思ったが、人を呼ぶための取組が感じられない。市外の人に来てもらえるだけの施設であると思うので、考えを広げてみたい。</li> </ul>
ファシリテーター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客を受け入れられるよう整備するのは大切であると思う。スケジュール調整を行えば、現在の駐車場でも大型バスも2台くらいは停めれる広さはあると思う。</li> </ul>
ファシリテーター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客への視点だけではなく、より地元の方に愛される施設になることが、観光としても訪れたい施設になっていけると思う。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地利用の制約が多いのはわかるが、カフェなどを誘致できるのではないかな。</li> <li>・四季のみちや現町村農場と連携して何かできるのではないかな。</li> <li>・管理は適切にされているし、対応も親切ではあるが、対外的な発信はできていないと思うので、指定管理者を変えるべきではないかと思う。</li> <li>・資料を読んで見落としがあるかもしれないが、土地利用についてあまり制限があるとは、感じなかった。図書館や博物館などのような大規模なものや物販や飲食店が可能なのであれば、ほぼ何でもできるのではないかと感じた。むしろ何が禁止されているのかについてよくわからなかった。(火を扱ってはいけないとか、音を鳴らしてはいけないなど)</li> <li>・歴史、景観を守りたいということであれば、今現在の利用方法で十分なのではないかと思った。</li> <li>・本ワークショップが開催された目的は、今までになかった意見を取り入れたいからではないかと思うが、今あるいいところを残しつつ、今までにないものを取り入れるというのは、無理があるように思う。</li> <li>・優先順位をつけ、何を重視したいのか考えなければ、具体的なことを考えていくことはできないと思う。</li> <li>・この施設が近代化産業遺産であるということ、その偉大さを感じた。</li> <li>・この土地には、樹齢100年以上もの木があり、そういった木も含めて、この施設をこの後も長く残していけるための議論としていけたらと思っている。</li> </ul>

<p>ファシリ テーター</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発想を変えれば、新たな利用方法は見つけられる施設であると思うので、そこを議論すべきではないかと思う。</li> <li>・地元の方に親しんでもらえるということも大事だが、親しみだけでこれだけの規模の施設を維持しておく必要があるのだろうか。</li> <li>・いろいろな視点での考え方ができると思うが、ターゲットを観光客にするのか、地元の人とするのかあるいはその両方であるのかによっても大きく変わってくるし、保存なのかまたは、新たなことを行っていくのかによって考え方も変わってくると思う。</li> </ul>
<p>6 まとめ</p> <p>第1回目ワークショップでは、参加者からの意見、質問から色々な角度で声を聞き、施設の考え方にはいろいろな切り口があることが確認できた。保存なのか観光に向くのか、誰を対象に何をすべきか様々なやり方が考えられる。次回は、どういう対象者に何をしていくのか、何を残していけばいいのか等、施設の方向性についてさらに踏み込んで議論していくこととした。</p> <p>次回は7月28日(木)14時00分から開催。</p>	
<p>7 アンケート記入</p>	
<p>8 閉会</p>	